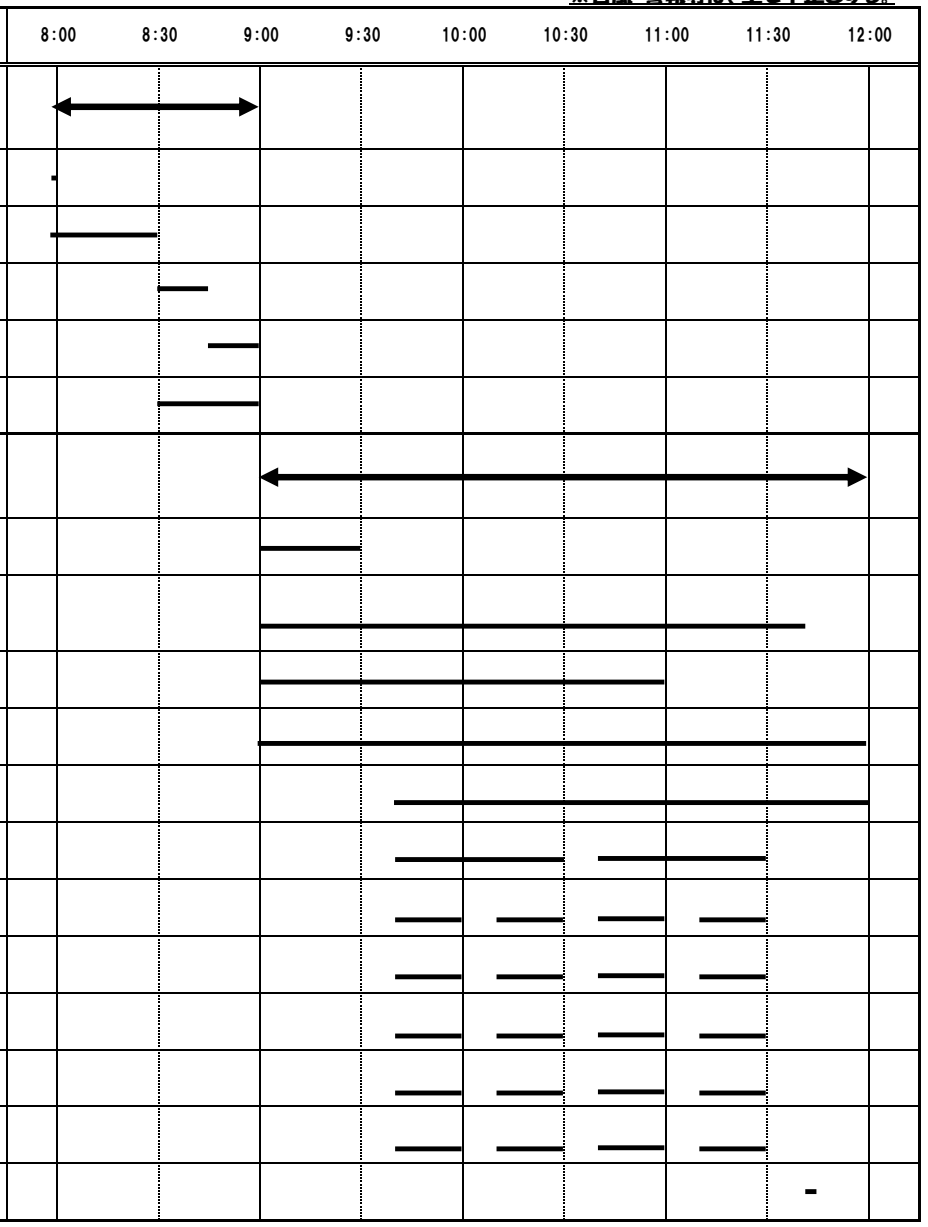
西条市総合防災訓練　タイムスケジュール

雨天用

【東消防署管内】
期　日：平成25年12月8日（日）

※台風・警報等は、全て中止とする。

部	No.	訓練種目	参加者及び訓練内容		目標	訓練時間	所要時間
第一部		第一部訓練	参加者（予定）	大町・神戸・加茂の住民全員		7：57～ 9：00	
	1	地震発生	全員	7時57分南海トラフ巨大地震発生。強い揺れが約２分間続く。（最大震度７）	最初の揺れでケガをしないよう、身の安全を確保する。	7：57	
	2	避難訓練Ⅰ	全員	各住民は、自治会が指定した所定の避難場所に避難する。	全住民が安全に自治会ごとに指定した避難場所まで避難する。	7：57～ 8：30	0.30
	3	安否確認訓練	全員	各避難場所ごとに人員点呼、安否確認訓練を実施する。	迅速な人員点呼・安否確認。	8：30～8：45	0.15
	4	避難に関する説明	全員	避難時の心得、避難経路・避難場所等を説明する。	心得等をみんなで確認しながら、本日の避難行動を振り返る。	8：45～ 9：00	0.15
	5	非常用電源設備切替訓練	大町公民館	大町公民館の電源を、非常用電源に切り替えて電気の供給を開始する。	避難所開設に向けて、登館後、早急に切り替える。	8：30～ 9：00	0.30
第二部		第二部訓練	参加者（予定）	各自治会選出者及び小中学生		9：00～12：00	
	1	避難訓練Ⅱ	第二部訓練参加者	各参加者は西条南中に避難する。	各地区ごとに集団で避難する。	9：00～ 9：30	0.30
	2	災害対策本部・現地対策本部設置運営訓練	本部長、副本部長、各本部員、市民安全部	地震発生と共に本庁に参集し、第１回目の災害対策本部会議を実施する。及び現地対策本部を設置する。	地震発生後、できるだけ早く設置する。	9：00～11：40	2.40
	3	情報収集伝達訓練	各自治会、協力部　他	自治会長等は現地本部へ第１部避難者数を報告する。また、避難者数を集計する。	情報収集した被害状況を、的確に本部へ報告する。	9：00～11：00	2.00
	4	食料炊き出し訓練	婦人会、自治会、企画情報部他	避難者等に対して食料の炊き出しを行う。	平等に配給できるように配慮する。	9：00～12：00	3.00
	5	災害ボランティア設置運営訓練	社会福祉協議会、市民安全部	災害救援ボランティア支援本部を設置し、災害ボランティアの総合調整を行う。	被害情報等を収集し、災害ボランティアの適切な斡旋・派遣を行う。	9：40～12：00	2.20
	6	避難所設置運営訓練（１回約100人）	自治会、小・中学生、保健福祉部、教育部　他	避難してきた住民と施設管理者等が協力して避難所運営を行う。	要援護者への配慮し、避難所の安全・安心な運営に注意する。	9：40～11：40	各0.50×2回
	7	救出・搬送訓練（１回約50人）	自治会、小・中学生、警防部他	身近にある器具等を利用して負傷者を救出する。	救助する側の安全を確保し、迅速な救助活動を行う。	9：40～11：40	各0.20×4回
	8	応急・救護訓練（１回約50人）	自治会、小・中学生、警防部、保健福祉部　他	搬送された負傷者の応急手当て等を行う。	速やかに医療救援班の編成及び救護所を開設し、応急・救護を実施する。	9：40～11：40	各0.20×4回
	9	煙体験訓練（１回約100人）	自治会、小・中学生、警防部他	煙ハウスによる煙体験を行う。	火災時の煙を回避したの正しい避難方法を学ぶ。	9：40～11：40	各0.20×4回
	10	ロープワーク訓練（１回約50人）	自治会、小・中学生、警防部他	様々なロープワークを実施する。	ロープを使った応急対策方法を習得する。	9：40～11：40	各0.20×4回
	11	防災ビデオ（１回約100人）	自治会、小・中学生、市民安全部	阪神・淡路大震災で震度７に襲われた地区の被災映像から学ぶ。	事前の備えによりどれだけ被害を軽減できるかを学ぶ。	9：40～11：40	各0.20×4回
	12	訓練閉会式	全員	市長あいさつ		11：40～11：45	0.05



訓練の進行上、時間は多少前後します。
炊き出しの試食は、閉会式終了後（11時45分頃）から行います。

※各訓練への参加者は、記載の他に必要に応じて緊急対策班、防災士等も参入する。